

■心理学専攻（博士後期課程）

春季

出願資格

一般 入学試験 (A方式)	以下のいずれかを満たす者 ①修士の学位または専門職学位を有する者、または2023年3月に取得見込みの者。 ②外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者、または修了見込みの者。 ③文部科学大臣の指定した者。 ④本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。(9～10ページ参照)
特別 入学試験 (F方式)	本課程の指導教員から特別入学試験を認められた者のうち、下記の条件のいずれかを満たす者 ①本学大学院心理学研究科心理学専攻博士前期課程または教育発達学専攻修士課程を2023年3月に修了見込みの者で、修士論文を提出した者。 ②本学大学院心理学研究科心理学専攻博士前期課程または教育発達学専攻修士課程修了者。ただし、修了後4年以内(入学時)とする。

▶入試制度と入試日程は2～3ページ参照。

試験科目

方式/時間	9:00～10:30	11:00～12:30	14:00～
A方式	専 門 心理学および専門に関する領域	英 語 (辞書使用不可)	口述試験 (出願者全員)
F方式	—	英 語 (辞書使用不可)	口述試験 (出願者全員)

出願書類 (○=全員 ※=該当者のみ △=志願者の任意で提出可能な書類)

書類	内容・注意事項	入試方式		
		A	F	
入学志願票①②	本学所定用紙、必要項目すべて記入して提出 ①：写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入 ②：記載項目が少なくても必ず氏名を記入して提出	○	○	
受験票・写真票	本学所定用紙、必要項目すべて記入、破線を切り取って提出 写真は、3ヵ月以内撮影、縦4cm×横3cm、裏面に氏名記入	○	○	
修了（見込）証明書	出願書類受付日6ヵ月以内に発行されたもの ※外国の大学・大学院で発行される証明書については、発行日は問わない	※	※	
成績証明書	本学大学院出身者は博士前期課程の成績証明書のみ提出すること	○	○	
研究計画書（注）	本学所定用紙（ワープロソフト A4判 4,000字以内、40字×35行） 希望する指導教授名を明記すること	○	○	
修士論文またはそれに準ずる論文および要約	A) 本学心理学研究科心理学専攻博士前期課程の修了者または修了見込みの者、文学研究科心理学専攻修士課程修了者、心理学研究科教育発達学専攻修士課程修了者は、論文の要約（ワープロソフト A4判 4,000字以内、40字×35行）を1部提出のこと B) 他大学院修了者または修了見込みの者は、修士論文のコピー1部とその要約（ワープロソフト A4判 4,000字以内、40字×35行）を1部提出のこと C) 大学院で修士論文を提出せず修士の学位に相当する学位を授与された者または授与される見込みの者については修士論文に準ずる研究論文のコピー1部とその要約（ワープロソフト A4判 4,000字以内、40字×35行）を1部提出のこと D) 出願資格③または④により出願する者は、すでに作成した研究論文（主たるもの1点で可）のコピー1部とその要約（ワープロソフト A4判 4,000字以内、40字×35行）を1部提出のこと	○	○	
研究業績資料	本学所定用紙 上記 A)～D) 以外の研究業績がある場合は、研究業績目録とその主要業績3点以内（コピー可。それぞれ1部を提出のこと）を参考論文として添付を認める	△	△	
検定料振込受付証明書	本学所定用紙（A票）4ページ参照	○	○	
戸籍抄本	婚姻等による改姓があった者のみ	※	※	
追加書類 外国人出願者の	住民票または在留カード	住民票はコピー不可、住民票がない場合は在留カード（両面）のコピー	※	※
	日本語の学力を表す証明書	レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力認定書」もしくは「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」コピー可 日本の大学院を修了（見込）した者は提出不要 ※春季試験の出願時点で上記証明書の提出が間に合わない場合は、共通事項5ページの「日本語の学力について」を確認すること	※	

▶ 出願は郵送に限る。出願書類受付期間最終日の消印有効。

▶ 本学所定の封筒貼付用紙に必要事項を記入のうえ市販の角2封筒（A4判用紙を折らずに封入できるサイズ）に貼り付けて使用し、「簡易書留・速達」便にて送付すること。

▶ 提出された出願書類は理由の如何を問わず返却しない。

(注) 志願者は出願前に希望する指導教員と必ず面談をすること。指導教員と面識のない場合には、面談希望の連絡を12月16日(金)までに大学院事務室（白金校舎）を通して、希望する指導教員に行うこと。